日米

日曜日曜

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO　CALIFORNIA
PHONE: PROSPECT 0239-0239
ENTERED AT U. S. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENT

CALIFORNIA STATE LIBRARY

爭鬪本能　人種間競

人間は生まれながらにして爭鬪本能を持つてゐる。幼にしては兄弟朋輩の間の喧嘩となり、長じては夫婦間の不和、社會的の競爭など悉く爭鬪本能の現れである。膠落と沛落、國と國、種族と種族、互に爭ひの絶ふる時がない、蓋し人間の本有する爭鬪心の發露である、既に本有するものであれば洵に戰ひは自然である。止むを得ないのである。

▽

人間は歷史的の人間經驗は斯うして歪み合、突つき合が甚だ諧らぬ業である事を學んだ。内に本能があつて戰はざるを得ない以上、戰つて見ると結果は善だとしくない、何う計算して見ても勘定に合ない、人智が進歩するに從つて次第に左樣な事を顧みる反省するやうになり、戰ひを以て正當であり、本業であるかの如く考へたものが漸次左樣な愚な業を業てるやうになつた。

▽

然らば今や爭鬪といふ事が絶滅しつゝあるか、決してさうではない、爭鬪がつまらぬ事であるからその本能を根絶したであらうか、否、それは反對である或る意味において人間の爭鬪本能は愈々益々增大しつゝある、只本能の發揮がその形を變へたに過ぎない、隆々たる現代文化は抑へんとして抑へることの出來ない爭鬪本能の旺なる表現であると觀られないであらうか、武器を取つて戰ふ事のこの上なく無意義なるを覺つた人間が文化の業に向つて戰ひの方面を轉換したまゝである。

▽

然らば今や爭鬪といふ事が絶滅しつゝあるか、決してさうではない、爭鬪がつまらぬ事であるからその本能を根絶したであらうか、否、それは反對である或る意味において人間の爭鬪本能は愈々益々增大しつゝある、只本能の發揮がその形を變へたに過ぎない、隆々たる現代文化は抑へんとして抑へることの出來ない爭鬪本能の旺なる表現であると觀られないであらうか、武器を取つて戰ふ事のこの上なく無意義なるを覺つた人間が文化の業に向つて戰ひの方面を轉換したまゝである。

▽

這回のロンドン會議の如きもこの無用なる精力の浪費を節しよりよき文化の業に貢獻せんとする重大なる意義を有する世界會議である、將來の戰爭は人種戰爭だといふ聲は一再ならず叫ばれた、自暫人種と有色人種との大分的に衝突する時代が來ると。

▽

有色人種は大體結して白色人種に對立しなさいふ議論も今日も尚多くの人々が唱へ、然し人間は今更だ樣な愚だ論みるまでもなく反省に長または主力艦廢棄または傳當になり得ないであらう、左樣な事をするには餘に科學的に進歩し餘りに人道觀念が發達し、餘りに利害の觀念が明瞭である。

▽

太平洋沿岸にはこの議學を敢てし、又しても有色人種の激怒を賜ふの愚を演じてゐる。而して今は又比島人彈壓に思ふに斯る事柄に大して禍根を思はせるやうな不感なき得ない、機なしるの。

▽

今一つは人類がこと〳〵く水平の位置を保ち得るやう努力する事である。いひ換へれば彼等人心の開拓に勉むべきである。

▽

今一つは人類がこと〳〵く水平の位置を保ち得るやう努力する事である。いひ換へれば彼等人心の開拓に勉むべきである。

▽

これを望み、これを願ふて大いに有色人種が白暫人種のレベルに努力するの要があらう。

▽

過ぎし日の如き爭鬪本能、惡き表現である要はいかにして惡き爭鬪本能を發露を防止し得るかといふ事である、之にはいくつかの要點がある、一は何といても人道的精神の高調である、宗教と教育を通じて吾等は人類平等の理想をいよ〳〵深く腦ひ人心の開拓に勉むべきである。

▽

今日の人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根である、事實上彼等は多くの點において優越である、殊に東洋人は富において優越である、殊に東洋人は富において優越である、殊に東洋人は富において優越である、殊に東洋人は富において優越である、殊に東洋人は富

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根である、事實上彼等は多くの點において優越である、殊に東洋人は富において優越である、殊に東洋人は富

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根である、事實上彼等は多くの點において優越である、殊に東洋人は富

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根である、事實上彼等は多くの點

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根

▽

人種間の競爭は、人種間

▽

人種間の競爭は、人種

▽

人種間の競爭は、人

▽

人種間の競爭は、

▽

人種間の競爭は

▽

人種間の競爭

▽

人種間の競

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根である、事實上彼等は多くの點において優越である、殊に東洋人は富

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根である、事實上彼等は多くの點

▽

人種間の競爭は、人種間の競爭の禍根

▽

人種間の競爭は、人種間

▽

人種間の競爭は、人種

▽

人種間の競爭は、人

▽

人種間の競爭は、

▽

人種間の競爭は

▽

人種間の競爭

▽

人種間の競

英國政府の厚意を感謝し 世界劫久の平和と

國際道義の達成は 若槻全權の擧た第一聲

我日本國民の念願であると

英國皇帝陛下臨御の下に本海軍や政策に對して十二分の理解と識開會せる、この歷史的重大時代、我が日本帝國は我が日本帝國の御歡迎の辭に對して感謝の意を表する義務を有す。余は何とか先づ陛下が最近の御不快より全く健康を恢復したまへる御元氣なる御樣子を拜し深甚の喜びを禁じ得ざるものである。陛下の統率したまふ國政府が本會議を變起し、招集するに當り、日本國民の念願であることは誠に心からその勞を多とし感謝禁じ得ざるものである。殊に

當地着以來英國政府の親切なる歡待と好意に對し、至れり盡せる歡待と好意に對して感銘措かざるものである。世界劫久の平和を樹立し、國際協調の實を保全、昂揚せんことは、わが日本國民大多數の念願である。憶恐にして無益なる、爭ひ危險を除去し、國際正義公道の保全を期もつて世界の平和を招來せんとするは日本國民の願ひんで止まざるところである。日本國民

日本國民が、同じ會議に向つて熱烈なる興味を有して詰るものである。我日本の平和政策は華府、ジエネバ兩會議において充分に證明せられてゐるのである、のみならず日本の國際聯盟において行ひつゝある諸種の活動はいかに日本が平和を熱望するものであるかを示すに足る。さらに又義に即かれたワシーン會議の精神を目的に對して日本が表明せる誠心は遺憾なく日本の態度をしめすものである。

今や吾等は全世界平和の問題を考慮せんとしてこの會議に臨んでゐる。余は本會議の代表者として出席の各列强がそれ〳〵の態度を

今や列强は協力し海軍の軍備を七割に死亡したが金次郎氏の住所は全然わからないので母の死の報知を親子ることが出來ないから總領事館の手で同人に知らして來る。昨年の馬會にあつまつたものは三百五十頭であつたが今回は五百頭に達するといふ。なほこの展覽會に提供されてゐる賞金は四萬弗である

國際通商貿易部に商議リンチ氏就任

太平洋沿岸を巡航し 桑港將來の發展を期す

昨年の暮れ當市商議主催の太平洋沿岸諸國歷訪觀光船マロ號に乘船し太平洋諸國を訪問した商業會議所副會頭リンチ氏は旅行の結果太平洋將來の偉大なる發展と桑港がその中心として大躍する地位にあることを知り米以來商業會議所内に太平洋沿岸に面した諸國の親善貿易

親善貿易の目的で國際通商貿易部部長の創設に努力してをつたがいよ〳〵同部門の設立を見近く規約その他完成するにいたつたので リンチ氏は今回同部の主任となつて就任した

距離一哩は他の處のそれとは全然違つたものになつてしまふ。即ち時間も空間も要する費がかたしといふのを米國政府等實在的根據を所有せざることは直に

馬匹展覽會

駿馬五百集合

來る二月十五日に當地において開かれる馬匹展覽會には殆ど全米の立派な名馬、駿馬が集まつて來る。昨年の馬會にあつまつたものは三百五十頭であつたが今回は五百頭に達するといふ。なほこの展覽會に提供されてゐる賞金は四萬弗である

バード探險隊救助方盡力

急に何うとい ふではないが

（ニューヨーク）バード南極探險隊よりのレデオは一行の危險を傳へてゐる如くであるがしかしバード少將自身のレデオは、まだ困難の狀態をつたへてゐない。只今一年極地に滯在するには少々不便たといふに過ぎないのである。「吾々は充分な燃料を持つてゐ暖かい着物を着てゐる。住む場所も大した不便ではない。いよ〳〵となれば

食料の事は鼠やオットセイがうんざるるから困ることはない。しかしかういふものばかり食つて生きなくてはならないといふことになつたら苦痛に堪へ難いものがある」右の如きレデオが入つた以上よしそれが火急の場合でないにしても打電

桑港運送會社

◇下町出張所 617 Sansome St. Davenport 7144

日本郵便

日本郵便

南加の商人妻女 上陸許否と判決要點

熊野御堂氏訴に參考となる諸點

（四）

川島 伊佐美

しかるに當港電の移民官はその妻の上陸を拒絕し、さらに再審委員はこれを裏書きした。再審委員會の南地夫人上陸拒絕の理由は二つある即ち

（一）原告の夫は始め條約上の商人として入國しなかつたのである。故にその妻は商人の妻と稱する資格がない

（二）調査の結果によれば夫は商人と認める點なし。

さらに調査の結果を見るに夫は日本商人の外部セールスマンとして雇はれ、かつ

在米の息子

母の死も知らぬ 祖父江金次郎氏

愛知縣海部郡出身者で明治三十三年に渡米した祖父江金次郎氏の母人は昨年十二月卅一日八十七歲で死亡したが金次郎氏の住所は全然わからないので母の死の報知を親子ることが出來ないから總領事館の手で同人に知らして

要するに余はなほ必ず成功すべき事業は無いのである。番々は遠んなる遠上の期待を遺憾なく成就し、しかして後世世人本會議にむかつて感謝するがごとき結果を招來せんことを祈つてやまないものである。

橇乘運動の白耳義王

（ブラッセル）ベルギー、アルバード王並に王妃は伊太利旅行より歸國の後本日さらにスイツランドに赴き暫らくムレンに滯在、王は冬の運動として好まるゝ橇に乘り盛んに山登りを試みらる

倫敦大使並びにオスロの米國公使にむかつて打電南極ロス海や鯨灣などに活動して極地探檢船の助力を得るやうに交渉せしめてゐる。なほ南極の夏は二月をもつて始まり今バード一行が非常な困難に氷に閉ぢられてゐるけれども船で氷がわれるであらうといふ望みもある

日曜の諸教會

▲ホームド教會 日曜學校 午前十時 同十一時 寺澤牧師

▲廿五日午後六時（イロロ號）

▲廿五日午前九時十分

▲廿五日午前九時十分（ジョンソン號）

▲廿七日午後三時（ニッポン號）

▲廿七日午後一時（ジョンソン號）

▲廿九日午後一時（ヤマゾン號）

▲廿一日同一時十分（マヂソン號）

▲廿一日同一時（ヤマゾン號）

▲救世軍 日曜學校午前九時半 聖別會 午後二時 下村青年會長

「選民の受くる恩寵」小林少佐 夜の說教 同八時 「人格の革新」 小林少佐

回日本郵便フェリ局締切

△廿三日午前六時（廿五日シアトル發クリプランド號積）

△廿四日午後一時（ジョンソン號積）

▲廿五日午前九時十分

▲廿五日午後六時（イロロ號積）

（廿七日午後三時（ニッポン號積）

（廿八日午後一時十分（シルバーバーム號積）

▲廿一日同一時十分（マヂソン號積）

回日本より

△二十四日着（二十二日シアトル着アラバマ丸積九日横濱發）

△二十六日着（二十四日シアトル着ピアス號積神戸十二日發）

△中七日着（廿五日小樽發）

△廿日着（廿八日同上タルピス號十五日横濱發）

△二月二日着（廿一日同上タダ號積 廿三日横濱發）

◇物件欄◇

社交ダンス 個人教授ミスキフ、ダンス、靜謐教授所パンネスダ街二三四二五ダンストン六八七一

ダンス 若き白人婦人教切に交ダンスを教授す（日本語を解す）21174½ Pine St. (Walnut 2714)

新築して貸度し 洗濯者は濱來談を乞ふ 134 N. Humbolt St. San Mateo, Tel. S. M. 2103

フラット 店舗向大ベスメント有モレル街一五電ミッション三一三二

ホテル 詳問 色々あり サター街一八七三

土地 川ロレンシ湖ふ七十英加及霧畑ロレンシ湖の近く水源山 Write P. O. B. 298 Redding, Cal.

フラット 詳りたしレント三一十二 五弗 ベイン街一一〇〇

養鷄 圓五英加家屋バーン及ポンプハス附レント格安 Mrs. E. Warberg 314 Lorton Ave. Burlingame

アパート 家具附又無湯水付日ホテル 町中心賃貸サット街第七街六一八 民間 色々ありラクナ街一六一八

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一八二一五

貸家 日當良七室フラット三十弗 フルイルモア街一一四〇

貸家 日當八室各室新發家賃四十弗 ウッドワード街一〇〇五

土地 細場所安價に譲る安 細鈴鹿氏 Redding, Cal.

靴工店 修理一九六六 電話王南一九六六

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一八二一五

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一五三六番

玉場 五番ジャスタン、ウッナカウンター婦國玉突 Rizal Classic Pool Hall 110 Georgia St. Vallejo, Cal.

湯屋 及球婦國に附玉突 ポスト街一六一五B

フラット 四室日當寫新壁紙ベントゲリー街一五三六番

アパート 家具附又無湯水付日ホテル 町中心賃貸ポスト街第七街六一八 民間 色々ありラクナ街一六一八

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一八二一五

貸家 日當良七室フラット三十弗 フルイルモア街一一四〇

貸家 日當八室各室新發家賃四十弗 ウッドワード街一〇〇五

貸家 居抜の儘安價に譲たし ラクナ街一八二一五

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一八二一五

貸家 日當良七室フラット三十弗 フルイルモア街一一四〇

貸家 日當八室各室新發家賃四十弗 ウッドワード街一〇〇五

貸間 獨身向 ベイン街一一〇四一

貸家 六室内壁室三家賃四五弗 電話ポ街四五五七一W

賣渡 新濠家具完全花園住宅 種樹安價に譲る家緒は王南 九六街二二三六又日米支社へ問合

土地 賣り度し、建物附十英町 マッシンビューアルビ 市日米支社或はフォード會社サクラメント

貸家 新濠家具完全花園住宅 種樹安價に譲る家緒は王南 九六街二二三六又日米支社へ問合

貸間 獨身向 ベイン街一一〇四一

貸家 又貸りてもよし委細聯絡 蓬萊レンジン街一五二一

印鑑 トメ賣印各種調製及 淺倉カット圖案 San Leandro（照會あり度し

貸家 四室水及ダラーの附十五 林花園又はヒヤンス街二六一一

玉場 五番ジャスタン、ウッナカウンター婦國玉突 Rizal Classic Pool Hall 110 Georgia St. Vallejo, Cal.

湯屋 及球婦國に附玉突 ポスト街一六一五B

フラット 四室日當寫新壁紙ベントゲリー街一五三六番

靴工店 修理一九六六 電話王南一九六六

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一八二一五

貸家 居抜の儘安價に譲たし ラクナ街一八二一五

アパート 家具附又無湯水付日ホテル 町中心賃貸ポスト街第七街六一八 民間 色々ありラクナ街一六一八

貸家 濟濱日當良六室三十五弗 ヌール街一八二一五

貸家 日當良七室フラット三十弗 フルイルモア街一一四〇

貸家 日當八室各室新發家賃四十弗 ウッドワード街一〇〇五

ホテル 詳問 色々あり サター街一八七三

土地 川ロレンシ湖ふ七十英加及霧畑ロレンシ湖の近く水源山 Write P. O. B. 298 Redding, Cal.

フラット 詳りたしレント三一十二 五弗 ベイン街一一〇〇

養鷄 圓五英加家屋バーン及ポンプハス附レント格安 Mrs. E. Warberg 314 Lorton Ave. Burlingame

アパート 家具附又無湯水付日ホテル 町中心賃貸ポスト街第七街六一八 民間 色々ありラクナ街一六一八

貸家 居抜の儘安價に譲たし ラクナ街一八二一五

白比人種戰 今は全く鎮靜

其責任問題起る 此際大に獨立を叫べと 比嶋人指導者が煽動す

（華村合同特電）白人の比嶋人に對する惡逆暴動が遂に血を見るに至つたが事件の鎮靜し來るに從つて漸次責任の問題が擡頭といつてる、他方比嶋人間書記長テ[illegible]ツ氏は華府政府に[illegible]スにおける比島人聯盟書記長テ[illegible]ーグルが本事件は決して突然として遽に[illegible]ふらはれたものでなく二週間前打電した、而してモントレー官憲は華府名家の子弟が比島人を一齊に大反對をしてそのたびに繰返されたのに對して華村の官憲は[illegible]たのに對して[illegible]ないひ分があるといつてる、他方比嶋人[illegible]動かぬ明らかにした。在加州比嶋人の有力な指導者ラスア[illegible]ラス氏は大いに加州官憲を難じ[illegible]この際比島獨立に向つてさらに[illegible]を大にすべしと論じた

華村の白比人種戰暴徒の一隊

右端の寫真は比嶋人殺害疑惑者疑惑者を裁判する事ロバーク氏

Photo courtesy of The S. F. Call-Bulletin.

白比人種爭鬪に關し 井田總領事警告

日本人は紛爭の渦中に 絶對に捲き込れるなと

（華村合同特電）白人と比島人との間に衝突が[illegible]華村に端を發した米人對比島人の人種戰は漸次に各地に延漫の傾向を示し、昨日はサンノゼ市[illegible]各所に米比のせり合があり日本人町は米商店の前でも同警[illegible]しきりと大騒ぎとなり[illegible]を演じるといふ狀態で比島人が日本人町區域における關係上[illegible]とかく日本人側しも[illegible]恐れが生じて來たので總領事館[illegible]は昨日左のごとき警告文を發表した。

最近ワッソンビルならびにサンノゼ等に於て米人青年と比島人との間に衝突がおこれるやう報道される所各位における在留同胞はこの際日米親善の本旨によりあくまで中止無私の態度をさりこの紛爭の渦中に絶對にまき込まれざるやう細心の注意をはらふやうされ[illegible]し」

● ワッソンビルとの間に衝突がおこれるやう報道される所各位における在留同胞はこの際日米親善の本旨によりあくまで中止無私の態度をさりこの紛爭の渦中に絶對にまき込まれざるやう細心の注意をはらふやうされ[illegible]し」

支店長連の 新年初釣

一行八名須市へ

郷鮫の山本支店長が音頭取りとなつて井田總領事をはじめ下町の支店長連が新年に入つての初釣を[illegible]

加大側が受諾した條件

また新しい名所が增加する譯である

また新しい名所が增加する譯である。なほ同窓會主催にて學士會を組織すべく決したさうであるが他二世間に滿山學士識が出來るであらう。新役員は左のごとし

會長　東久崎潔
副會長　高橋盛哉、高木洋木
書記　國吉ジョーゼ、別府米雄
通信係　城戸三郎
會計　ハイスクール學生雜誌會
委員長　同會は現在五百六十六弗の募集金を有し苦學生に貸付てゐるとの[illegible]

世界中英國の出產率が最も少ない

（ロンドン廿四日）昨年中英國の出產率は非常に少く千人に對して十六人三の割合である一九二〇年度は多いことにおいてレコードをやぶり二十五人五で[illegible]あつた、他方死亡率は十一人七の平均であつたものが漸次その數を減じ今は十三人七になつてゐる。この報告によると英國は世界中最も出產率が少いことゝなりスペインは千人につき二九イタリーは二七である

加大同窓會 總會

櫻樹寄贈交渉と學士會組織決議

加州大學同窓會は廿四日午後八時半より昭和樓にて總會を催し新役員の改選および諸事項を協議した。日本による加大卒業生は[illegible]よりなる同窓會が初春の加大のキャンパスを賑すべく總樹寄贈を決議しその交渉方を依頼する由である

桑港日會 總會

昨夜開かる

桑港日本人會の定期總會は昨廿五日土曜午後七時から金門ホールで開かれたが、日會では畫のうちから會場の準備に忙しく、員とそれを取卷く人々の間からは二通りの臺車員振鬪廣告をしきりに大騒ぎとなり[illegible]

三月に相撲大會

桑港で擧行

花甲團送別角力として桑港相撲協會の新年宴會は一昨廿四日午後九時から菊川亭で開[illegible]

三州人會 新役員決定

中村氏後援決議

[illegible]

産褥の日本婦人を禁酒官が拘引

第二のブラウン事件

[illegible]

義太會

今夕六時 入場無料

堂々伽藍の樣な 葬儀社落成

日本人に見て欲しい

[illegible]

釣魚クラブ

總會と宴會

[illegible]

覆面强盜

二萬五千弗を

[illegible]

安心の矢先き

[illegible]

すき燒を食ひ町を見て 日本研究の資に

エポース青年聯盟代表者 五十名上町日本人街見物

[illegible]

加州の黃金發見は

八十二年前

[illegible]

今週の講演

川崎氏出張

[illegible]

國勢調査

商議に依頼

[illegible]

防長海協

今夕幹部互選

[illegible]

保險會社は死刑囚に

保險金支拂の義務が有るか

[illegible]

石川縣人會 新年宴會

[illegible]

ローカルニュース

[illegible]

羅府日本人病院

[illegible]

風引に電氣

[illegible]

三澤藥局

[illegible]

常盤園

[illegible]

三つ輪

[illegible]

古買

[illegible]

末廣商店

[illegible]

君が枝

[illegible]

松永美容院

[illegible]

大勉强

[illegible]

生うなぎ

[illegible]

御壽司

[illegible]

清田石作

[illegible]

日本行小包船客手荷物

[illegible]

事務所移轉

[illegible]

兩角法律研究事務所

[illegible]

春月堂

[illegible]

富士運送會社

[illegible]

小幡女子裁縫學校

[illegible]

藤本商會

[illegible]

肛門藥

[illegible]

謹告

桑港日本人會參事員御推薦の儀絕對に御斷り申候

有馬時國

戀愛の理學　桃井京次 二〇〇
硯友社と紅葉　江見水蔭 一、五〇
文學論　夏目漱石 二、三〇
文學評論　夏目漱石 二、七〇
聖き愛の世界へ　帆足理一郎 二四〇
近代の戀愛觀　厨川白村 二五〇
結婚愛　矢口達 一、七〇
獨言對話　三宅雪嶺 二、二〇
政治は人格なり　前田蓮山 二五〇

株式會社 よろづ商店 1300 4TH ST. SACRAMENTO, CALIF.

桑港市況

一月廿五日

市價は良好にて平靜に終った一週 別に見るべきものなし

▲概況 今週の桑港市場は別に取立てて見るべき程の事もなく總に平凡に終った、入荷は減少氣味にて市價には大した變化もなかつた。連日のスロー市況で開取つゞきであつたが來週は如何になるか一寸想像を許さないが未だ一二週間は平靜ならんと思はれる。

▲オレンヂ 小サイズものは例のごとく需要あり六弗から七弗、大サイズもの比較的悪く三弗五十仙から四弗二十五仙

▲ベーア オレゴン物四弗から四弗五十仙にて、加州のウィンターキールス種二弗五十仙から三弗

▲アヴーカド アヴーカドの需要良好にてポンド五十仙から七十五仙

▲グレープフルーフ 上物四弗から四弗五十仙、小サイズもの三弗七十五仙、チョイスもの五十仙から一弗落ち。

▲レモン レモン市場未だ靜かにして六弗五十仙から六弗七十五仙、レモチフト仙は三弗五十仙から四弗にて平凡

野菜類

▲アーチチョーク アーチチョークは引つゞき強調をしめしつゝあるも、市況はスローにて三弗から五弗、需物は二弗五十仙から四弗にて平凡

▲ビー 南加もの斤十四仙内外、メキシコものクレート四弗から四弗五十仙にて大した事もなし。

▲スピニチ クレート一弗から一弗三十五仙、ブーアもの七十五仙内外

▲トメト 南加ものクレート二弗二十五仙から二弗五十仙、メキシコもの三弗七十五仙から四弗五十仙

桑港市場

一月廿五日

果物相場

標準卸値

	單位仙	
アプル 蘋 四テヤ		
ユニットン	一二〇	一三〇
スピゼンバーグ	一三〇	一三〇
ローマン	一〇〇	一二〇
バナナ 布哇 甘蔗	四	五

野菜相場

アーチチョーク	一〇〇	一二〇
ビー 南加	一〇〇	一二〇
ビー 帝原	一〇〇	一二〇
ポテト		
スタクトン 袋入野菜	一〇〇	一二〇
ビーツ	一〇〇	一二〇
キャロット	一〇〇	一二〇
キャベツ	一〇〇	一二〇
トメトエ	一〇〇	一二〇
白蘿蔔	一〇〇	一二〇
ルバーブ	一〇〇	一二〇
スクワシ	一〇〇	一二〇
甘ポテト	一〇〇	一二〇
南加	一〇〇	一二〇
セロリー クレート	一〇〇	一二〇
チュラビスタ	一〇〇	一二〇
地方	一〇〇	一二〇
キウリ 箱	一〇〇	一二〇
ポンチ物	一〇〇	一二〇
ピーツ 袋	一〇〇	一二〇
キャロット 打	一〇〇	一二〇
トメトエ 打	一〇〇	一二〇
ラディシュ 打	一〇〇	一二〇
青蔥	一〇〇	一二〇
ビンズ 南加 斤	一〇〇	一二〇
フロリダ 斤	一〇〇	一二〇
コーン サフク	一〇〇	一二〇
カリフラワー 打	一〇〇	一二〇
キャベーヂ 百斤	一〇〇	一二〇
ペパー メキシコ 斤	一〇〇	一二〇
ナス 種別 斤	一〇〇	一二〇
スピニチ 斤	一〇〇	一二〇

鶏肉卸商へ

ライブ 桑港渡

レグホン三斤以上	一六仙	
ル・スター	一七仙	

鶏卵相場卸賣

エキストラ 大	三六仙半	
ミディアム	三四仙半	

農界近況

農業と經濟

棉花のジン高

華府發、昨年度産綿花の本年一月六日までにヂンされた高は全米國で一千四百十八萬七千七百七十九ベールで加州の綿花は二十二萬八千百八十九ベールにのぼらせ米國農務省統計課より發表した。

加州レタース サーブする

セント、ルイズ發、西部フルーツ、グロワーズ、アソシエーションの第二十六回年會が去るセント、ルイズ發、西部フルーツ、グロワーズ、アソシエーションの第二十六回年會が去る二十三日より當地で開催されてゐるが、約一千五百名の商人等が出席して居り、大會のパンフレットには加州産のレタースをサーブして大いに宣傳廣告に努めてゐるさうである。

株式

實物中直表

一月四日調・單位十錢

▲銀行株		
日銀	二百圓	五五七〇
正金	百圓	一九一八
朝鮮	百圓	四七〇
勸銀	五〇	六七〇
興銀	五〇 百圓	四三二
臺銀	五〇 百圓	四三五
北海銀	五〇〇	五九八
住友	五〇〇	一三五〇
第一銀	五〇〇	八三八
安田銀	五〇〇	五四八
三井	十五〇〇	五七〇
新三井	五〇〇	九七二
帝國生	五〇〇	五一六
▲保險株		
東海上	五〇〇	二一一〇
帝國生	五〇〇	三〇五〇
東洋生	一二五	五九六
東京火	一二五	四〇〇
日本火	一二〇〇	五六〇
横濱火	一二〇〇	二〇〇
共同火	一二五	二八二
▲電鐵株		
南海鐵	五〇〇	六七二
京濱鐵	五〇〇	八〇〇
王子鐵	五〇〇	五一一五
北王鐵	五〇〇	六一七
京王鐵	五〇〇	六一六
京成鐵	五〇〇	六〇六
小田急	二五〇	一四五
地下鐵	一五〇	二三五
▲電力瓦斯株		
鬼怒川	五〇〇	四〇〇
九州水	五〇〇	六一五
北海水	五〇〇	二二三
北海電	四五〇	一九七
新潟電	五〇〇	五八五
吾妻川	五〇〇	二九七
關東力	五〇〇	三一四
大同電	四〇〇	四四〇
東部電	五〇〇	四五三
東邦電	五〇〇	五七〇
朝鮮ガス	五〇〇	七〇〇
北瓦斯	五〇〇	五〇五
▲船株		
郵船	五〇〇	五八六
商船	五〇〇	三五八
石川島	五〇〇	九一
浦賀	五〇〇	二七八
横濱倉	五〇〇	二七〇
明治汽船	五〇〇	二一〇
同新株	二〇〇	三五〇
臺灣汽船	五〇〇	二一〇
同新株	二一五	二七〇
新高汽船	五〇〇	七六〇
大林	二〇〇	三一四
代行株	一二五	二六〇
安田信	一二〇	二六〇
住友信	一二五	六八五
三井信	二五〇	
▲取引所信託株		
東株	五〇〇	一一七〇
濱株	五〇〇	三三〇
大株	一二五	六八七
代行株	一二五	三一八
安田信	一二〇	三一〇
住友信	一二五	二六〇
三井信	二五〇	六八五
▲鑛業株		
北海炭	五〇〇	四六二
東洋鑛	五〇〇	六〇〇
北樺油	四〇二五	五一九一
新日石	四〇〇	五六五
東京鋼	五〇〇	三七二
▲紡績株		
鐘紡	五〇〇	二二二六
富士紡	五〇〇	五二三
日清紡	五〇〇	七五五
同新株	二〇〇	八七五
東洋紡	五〇〇	三九〇
帝國麻	五〇〇	一七八〇
片倉	二五〇	二七七
帝國麻	五〇〇	二四〇
東洋スス	五〇〇	六〇〇
東洋モス	五〇〇	三〇〇
合同毛	五〇〇	三〇
▲砂糖株		
日本糖	五〇〇	五七六
臺灣糖	五〇〇	六九九
同新株	一二五	六九九
臺灣糖	五〇〇	二一〇
同新株	二〇〇	三五〇
明治糖	五〇〇	二七〇
大林	二〇〇	七六〇
代行株	一二五	三一四
安田信	一二〇	二六〇
住友信	一二五	六八五
三井信	二五〇	
▲諸株式		
日本夢	五〇〇	一〇四五
富士紙	五〇〇	五九八
王子紙	五〇〇	九九五
同新株	二五〇	五二四
日清紡	五〇〇	三三三
人造肥	五〇〇	九一三
浅野セ	五〇〇	三五六
帝城セ	五〇〇	五一四
自動車	一二四	三二八
三越	五〇〇	一九四〇
新松屋	二五〇	四六五
白木屋	四〇〇	二〇〇
白木新	四〇〇	一九二
日活	五〇〇	四一〇
日本氷	五〇〇	五六九
三共	五〇〇	七二一
新泰永	五〇〇	二三七
日魯	五〇〇	三九四
航空	一一〇	一四二
無電	一一五	三〇〇

財界資料

日本の正貨 桑港に着荷

ニューヨーク發、ナショナル、シチー、バンク、オブ、ニューヨーク、銀行に二百萬弗の正貨をダラー、船で桑港へ現送してゐるが、これ等の正貨は桑港造幣局に納入される筈である。引きつゞきエンプレス、オブ、カナダ號で二千萬圓の正貨を同行はパンクーバーへ現送する旨發表した。

フォードの製造が增加

デトロイト發、フォード自動車會社の二月中の製造高は十三萬六千臺に增し、三月は十七萬臺になると見られてゐるが、製造增加は各方面からの需要多く、特に南部からの買つけ旺盛で、新型が公開されるや、數日間に五千八百萬弗の注文が殺到したといふ。製造增加に伴つて職工の就業者も過去六週間に五千名增加、目下十五萬五千二百二十三名にのぼつてゐると。

桑港渡

レグホン三斤以上	二六仙	
ル・スター	二七仙	

桑港渡

東海上	五〇〇	二一一〇
帝國生	五〇〇	三〇五〇
東洋生	一二五	五九六
東京火	一二五	四〇〇
日本火	一二〇〇	五六〇
横濱火	一二〇〇	二〇〇
共同火	一二五	二八二

桑港渡

日本糖	五〇〇	五七六
臺灣糖	五〇〇	六九九
同新株	一二五	六九九
臺灣糖	五〇〇	二一〇
同新株	二〇〇	三五〇
明治糖	五〇〇	二七〇
大林	二〇〇	七六〇
代行株	一二五	三一四
安田信	一二〇	二六〇
住友信	一二五	六八五
三井信	二五〇	

まり子の愛人 四

菊池寛作

みどりは、南條に自分が直接電車が滝谷駅に近づくと、上半身を窓からのり出して、プラットフォームを物色した。

「こゝよ。こゝよ。」

彼女は、乘り合した乘客達が一番に飛び乘つて、二人の腰かけてゐる前に來た。

「お待ちになつて？」

まり子がいつた。

「うむ。十分ばかり待つたかな。」

「おこしかけなさいよ。」

まり子は、自分とみどりとの間に、席をあけた。

「明夜は柴離しました。」

はかからなかつた。まり子は、電車が滝谷駅に近づくと、身を窓からのり出して、プラットフォームを物色した。

「こゝよ。こゝよ。」

彼女は、乘り合した乘客達が一番に飛び乘つて、二人の腰かけてゐる前に來た。

「お待ちになつて？」

まり子がいつた。

「うむ。十分ばかり待つたかな。」

「おこしかけなさいよ。」

まり子は、自分とみどりとの間に、席をあけた。

「明夜は柴離しました。」

みどりは、南條に自分が直接電車が滝谷駅に近づくと、上半

南加版

社電話（MU）ユニヴァーサル八四一五

候補した庄司君にポスターを送る

鳥取から民政黨候補として但し公認み非す

右上に黒候旗　左上に日昇旗を大きく表し

在米後援會より民政黨候補庄司彦男君愛する故國の有權者へ

として庄司君寫眞入りの赤青二色刷のポスターの註文が五百枚、大平洋郵刷にまひ込んだ。まさかーーと話を聞けば秋田國！　柔道家の庄司彦男君、鳥取縣より民政黨候補（公認に非）

ポスターを送りて名乘をあげ上町同郷人へ車賃金後援方を電請したが、「まあポスターの五百枚も送ろうや」と櫛本利一氏が註文し、二十五日の船じおくつた由。所が選擧運動規則に、ポスター印刷物には責任者の名前を明記しなければならぬ。豐田收、矢野晉也、三好榮太郎等の政民黨公認したが緊急動議が出て荒川五郎氏の出馬に對し、鳥取中組の前田、民政黨本部に南加鳥取縣人會として極力援助する旨電報を發する事を決議した

中日の代表者會は來月十三、四の兩日

商人の妻呼寄訴訟を援助　ベニスも連絡を申し込む

「商人の妻呼寄問題について鈴木池本、南地三人の事件を館たらん事を申込んできたので中央日會代表者會提出議案として十三日の理事會で決定した出席者は橋井、富田、富子、尾谷本、十橋、安倍、荒古山木、太田、伊藤の諸氏、ベニス商業組合も本年より連絡團になり各代表者會の期日は來月十三、四兩日と決定、その當日中央日會代表者會提出議案として十三、四兩

フレスノ（告知）

キングスバーグ

▲學園總會＝十九日午後三時より
▲ホールに開催＝議長野村博造氏、副議長吉田銀行、書記古橋高一の諸氏出席者二十五名、會計事務報告感謝にいり一、常議員會を開き學園内に就て交部を設け在留民の公益を計る件（舊幹部提出）……新幹部へ一任
一、役員及學務委員にして缺員に缺席する場合は新役員または委員へその理由を通告すること（可決）
一、特別會計殘金四百弗は校舎増築基金として保存すること（可決）
一、選擧法正の件（從前通りにすること）（可決）
一、定期總會を三月一日（日曜）に繰下更すること（可決）
一、ミメオグラフ一箇購入の件（可決）
四日に變更すること（可決）
役員改選の結果左の通り
委員長野村博造 ▲副委員長吉田敏行 ▲會計監査古橋高一尾道又一 ▲委員安藤仁平 井上善二郎 江崎宇次郎 濱田庄太郎 椎根馬之助 水谷京次郎 村山清平 片岡竹三郎 平野太助 尾崎武吉

▲佛安青新會役員＝十二日午後五時より在留民の公益を計る目的にて開催の筈なりしが、當日は出席者僅に一人なりしを以て次回に繰延べられたる定期總會で左の役員を選出
▲會長皆本春枝 ▲幹事松岡初枝 ▲會計脇田光枝 ▲運動部長江崎トシエ
その佛本年度の活動方針を議定して散會

第二世問題對策の一新例

オロサ同志會の總會記事を讀む

目下本邦當局の手に届く各地の公私團體の定期總會記事は在米同胞日常生活の縮圖のやうな觀を呈し、筆者はたゞ感慨無量なるものがある。筆者は在米川内人會の有意義なる計畫に賛成せしめ、市内高畑氏夫人退院（小此木）

●病院だより＝レモア小夏眞人氏、市内高畑氏夫人退院（小此木）

●リードレー便り＝猖紅熱流行公立小學校が休校し居るもの二三あり一般に注意肝要

●布佛婦總會＝二十九日（水曜）午後七時より此交室に開催

●徴兵事務＝フレスノ日會では徴兵事務を本月三十日限り締切の評議員會に提出するはやはり手續者は至急日會へいよ〜〜開票の結果左の通り決定せりと

第一位 川上虎彦 ▲第二位 岡垣吉太郎 ▲第三位 石川信吉 ▲第四位 武田熊太郎 ▲第五位 德永配さ ▲第六位 木村俊一 ▲第七位 木舟政一 ▲第八位 渡邊繁一 ▲第九位 鶴川市松 ▲第十位 木工門 ▲第十一位 小倉耕一 ▲第十二位 澤田理平 ▲第十三位 北澤武 ▲第十四位 右工門 ▲第十五位 小倉弘太郎 ▲第十六位 同B區 ▲第十七位 井上誓之助 ▲第十八位 松永喜代治 ▲第十九位 B並松 ▲第二十位 村井喜代治 ▲第二十一位 B並松 ▲第二十二位 金田一氏 ▲第二十三位 玉田平七 ▲第二十四位 B、金本新 ▲第二十五位 小山勇吉 ▲第二十六位 羅井常三郎 ▲第二十七位 吉田好雄 ▲第二十八位 清水次郎 ▲第二十九位 富安治三郎 ▲第三十位 村井新造 ▲第三十一位 西川熊藏 ▲第三十二位 早川次良 ▲第三十三位 後藤辰次 ▲第三十四位 倉崎又五郎 ▲第三十五位 畠山喜久治 ▲第三十六位 大西德平 ▲第三十七位 四村理一 ▲第三十八位 森本盛登 ▲第三十九位 杉下泰助 ▲第四十位 稲田光次 ▲第四十一位 内山勝藏 ▲第四十二位 宮原博 ▲第四十三位 木村新藏 ▲第四十四位 森田覺一 ▲第四十五位 末崎瀧五郎

演藝プログラム

前報した娯樂會主催大演藝會の評議員決定せしに日曜後七時半から灣東眞佛敎會で開催の筈なり

▲新派喜劇……忠臣藏平野勘平 ▲明治の親父 ▲小供手踊り＝勘平道行 潮くみ 道成寺 ▲舊劇＝玉藻前道春館の場 鐘 ▲倉三代記三浦別れの場 俠骨一心他助 ▲同時に發表の毎晩の稽古は河沼、月岡兩氏の監督振つけてゐると

●來布＝瀧本在日書記長來布一週間滯在のよし

オークランド

●祖先報恩法要＝來る二十六日曜後七時半から灣東眞佛敎會で盛大なる法要を營む當日は同會の新作にかゝる顔見世狂言を演ずるものまた

●寄附＝市内山田實氏は日本人會に金十弗及び五弗を佛敎會、日本語學園に各寄附したりと

●出生＝ワシントンブールードの上田金松氏方男兒分娩光榮に存ず

●筑紫人會新役員＝過日美洲横ハフムーン會に於て總會を催し改選したる結果左の如し

會長黑岩菊太郎 副會長秋吉ベリヤサの鶴田武平氏方女兒分娩光榮ともに堀產院の助產にて母子共に健全なりと

ベーカスフィールド（廿三日）

日會總會

過日理事會を開催して協議したる結果來る三十日午後七時半より佛敎會ホールにおいて本部日本人會定期總會を開催するよしにて目下日會より各會員に對し最近報告書を郵送中なれば會員諸氏はそれ〜〜役員の氏名及び明記し自署の上郵送或ひは總會當日持參されしとのことである

●夢嶺自由敎會＝午前十一時説敎 汝は神の子キリスト也 森下泉藏 亀太郎

●日曜の諸敎會

○亞市南美以敎會＝午前十一時説敎 山を移す信仰 デビス總理

○亞市南美以敎會＝午前十一時説敎 汝は神の子キリスト也 森下泉藏 亀太郎

●夢嶺自由敎會＝午後七時半説敎 魂の働き 大村政義

●夢嶺自由敎會＝午後七時半夜オロサ同志會員が拍手を持つて和美君の同會加入を喜び迎へたといふのも素より然るべきことである

●ユニオン敎會＝午後八時集會 太平洋神學校 大村政義

●ユニオン敎會＝午後七時半説敎 魂の働き

サクラメント 支社 電話 メーン 三〇六六 【廿五日】

傳道者は外部より招待せず

沿岸の牧師信徒奮起せよ 霊火に燃ゆる其同盟年會

北加基督教會同盟年會第二日目の昨廿四日朝八時フロリンの聖書研究、午後七時エボース同盟幸田牧師司會で新禱會を開き綿密なる聖書研究を行ひ、牧師と信徒の心は混然として靈火に燃ゆ。午前十時より秦教師司會で五年間記念特別傳道の感謝を催し地方の牧師、信徒交々祈りを捧げ南美以教會牧師コベット博士の「聖職」と題する有益なる講演終りて米、人、白、墨、日、伯、露、獨、佛、伊、ポルトガル、ロシヤ、ルーマニア、ブルガリア、ハワイ、ポリネシア、ニヤ、ニヤ、ニヤ

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10861. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., SATURDAY, JANUARY 25, 1930. Copyright 1930 By the Japanese American News Per Year $11.00 Per Month $ 1.00

SUGAR KINGS BLAMED FOR RACE BRAWL

Scharrenberg Charges Hawaii Planters Responsible

By OTIS T. CARTWHIGHT
United Press Staff Correspondent

Paul Scharrenberg, secretary of the California State Federation of Labor, charged today that Hawaiian sugar planters were responsible for the racial riots between whites and Filipinos in the Pajaro and Santa Clara Valleys.

"The race riots of Monterey and Santa Clara counties and their bloody issue are inevitable as the result of the third invasion of California by Oriental labor," He told the United Press.

"I predicted them and I predict that they will increase if this new swarming of "cheap" labor from across the Pacific is not stopped," he said.

"Hawaiian sugar planters are primarily to blame. Approximately 80,000 Filipinos have been imported under contract with the sugar planters of Hawaii. There is nothing to prevent their coming to the United States where pay is higher and they flock here by the thousands."

ENDORSES WELCH BILL

Scharrenberg is fighting for passage of the Welch Bill, before congress, excluding all Filipino laborers from the continent and islands as "aliens."

"The Filipinos," he says, "are replacing American natives, not only in the lettuce fields but, in culinary trades as well. They become bellboys, elevator pilots and waiters and thereby throw hundreds of native Americans out of work because they will labor so cheaply.

"Doors of Chinese and Japanese clubs are closed to them and prevented from marrying white native girls, these unassimilable wards are becoming a moral, health and economic hazard. Congress must reckon with the problem at once."

He went on to point out that there are nearly 100 percent more Filipinos in California today than there were Japanese when the violent agitation against the Japanese started and led to the exclusion act of 1924.

QUIETING DOWN

Watsonville and San Jose were quiet today following several days and nights of racial disturbances, Alfred Johnson, white youth wounded by knife thrusts of a Filipino, who stabbed him in the back, was reported resting easily.

Funeral services were planned for Fermin Tobera, Filipino farm laborer, found shot through the heart near Watsonville and police officials addressed a mass meeting of Filipinos at San Jose last night urging the mto remain quiet.

The islanders were cautioned against molesting white girls, or gathering in crowds and told to run to the police for protection in case they were attacked.

Governor C. C. Young refused to order out state troops declaring that in his opinion the sheriff's officers, police and their special deputies among the American Legion and Spanish War veterans organization could handle the situation.

Miss Doi Will Be Installed Sunday At League Meeting

Miss Kiyo Doi, former vice president, will be installed as president of the High School League at its meeting today at the M. E. church from 11 a. m.

She succeeds Miss Kiyo Enomoto, who will take charge of the finances of the organization this semester. Miss Doi is a popular student of Galileo high school.

Miss Sophie Abe, a Y. W. C. A. girl, was elcted first vice president. For the office of secretary, Miss Hisako Kobayashi was re-elected by a unanimous approval.

Second vice president is Miss Toshiko Kitano; third vice-president, Miss Aya Imai, and fourth vice pres. Miss Chizu Ichiyasu.

The High School League was organized last year by girls attending various high schools, and has been holding succssful discussion meetings and devotionals on Sunday mornings from 11 a. m.

Other club members include Misses Yone Endo, Tomiko Naabu, Hiro Endo, Yasuko Kusunoki, and Michiyo Teramoto.

IN CITIZENSHIP TANGLE

NEBRASKA CITY, Neb. Jan. 25—(UP)—Mrs. William Lutjemeyer was born in Otoe county and has always resided here, but at least five years must elapse bfore she becomes a citizen of the United States.

William Lutjemeyer was born in Germany. His father did not become naturalized. William has passed his examinations and is now a citizen, but he was married before he became a citizen.

With her marriage to an unnaturalized person, Mrs. Lutjemeyer lost her citizenship and must go through the formality of becoming naturalized to regain it.

YPCC Officers to Hold Cabinet Meeting Today at Stiles Hall

Special To the Japanese American News

BERKELEY, Jan. 25—Cabinet officers of the YPCC will hold its first meeting of the year at Stile's Hall on Sunday afternoon, from 2:30 p. m. to discuss conference theme for the session to be held in October.

The officers are Henry Takahashi, president; Haruo Imura, vice president; Yoshio Hayashi, second vice president; Miss Uta, Ogawa recording secretary; Miss Kaoru Miura, corresponding secretary; Koji Murata, treasurer.

MRS. FUJITA NEW Y HEAD

Mrs. Moriyama Made Secretary At YW Board Meeting

With its plans completed for the extension of its dormitory and promotion of religious education among its members, the local Y. W. C. A. yesterday announced its new officers for the ensuing year.

Mrs. S. Fujita, wife of a prominent local dentist and former vice president, was elected acting president of the Japanese Center. Other officers are Mrs. H. Yamazaki, vice president; Mrs. S. Moriyama, secretary; Mrs. T. Yamamoto, treasurer; Mrs. A. Matsuoka, corresponding secretary.

The election took place at the meeting of the board of directors on Tuesday night.

PROGRAM FOR THE YEAR

The Japanese Center will also cooperate in the project to encourage America-born young people now resident in Japan to return to this country. This plan is being investigated by the local Japanese Association. At present it is estimated that there are 25,000 American-born citizens in Japan.

The chairmen of the different committees are as follows: Mrs. T. Takao, Mrs. R. Koba, Mrs. T. Arima, Shuyabu (culture); Mrs. I. Yamazaki, Mrs. A. Matsuoka, dormitory; Mrs. I. Kawashima, Mrs. K. Suzuki, publication; Mrs. E. Enomoto, Mrs. S. Yamamura, social; Mrs. S. Endo, Mrs. S. Moriyama, education; Mrs. T. Fujita, Miss Shizu Goto, membership; Mrs. T. Mihara, Miss Kimi Bepp, girls division.

Building advisors are Mrs. K. Abiko, Mrs. J. Koike and Mrs. Y. Osawa.

GIRL'S TROTH TO STOCK'N MAN IS TOLD

Miss Baba Honored at Party Given Her in Walnut Grove

Special To the Japanese American News

WALNUT GROVE, Jan. 25—The announcement of the engagement of Miss May Tokiye Baba, daughter of Mr. and Mrs. Yoshitaro Baba of this town, to Mr. George Tsuriko Murano, a Stockton youth, was made at a delightful party given Tuesday night at the home of Mr. Ben Tatsuda of this city.

The pleasant news was given in the presence of twelve guests of the night, who heartily congratulated the couple. The wedding will take place soon, although no definite date has yet been announced.

Miss Baba, the bride-elect, is one of the prominent leaders of the Shiragiku-Kwai, a girls' club of the local Buddhist temple. She is a charming member of the local younger set.

The bride-groom-to-be, an active member of the Stockton Y. M. B. A., is the son of a well known merchant and owner of the Center Fish Market.

The baishakunins include the Rev. Mr. and Mrs. Terakawa of Stockton and Mr. and Mrs. Ben Tatsuda of Walnut Grove.

Makaguchi Elected Florin's Epworth League President

Special To the Japanese American News

FLORIN, Jan. 25—Thomas Makaguchi was elected president of the local Epworth League at its annual election held on Jan. 19. The meeting report follows:

Old business—reports were given and accepted.

Election—results as follows:

President	T. Makaguchi
Vice pres.	Hugh Kiino
Secretary	Mary Dekuzaka
Treasurer	Rred Tamura
Ath. mgr.	Paul Yasui
Yell Leader	Jack Takahashi

New business—Discussion for a Valentine party was made.

Each new officer made a short speech and took their respective places.

Few yells were led by the new yell leader and the meeting was adjourned.

Recent Figures Show Serious Japan Problems Presented by Existence of Thousands of Idle University Grads

(Continued from yesterday)

This young man, who is an L.I.B. and who was graduated last spring is still looking for a job. He applied for positions with at least half a dozen diffrent firms in Tokyo.

It is no wonder that the Japanese nowadays speak of the "four great difficulties of life," these being the difficulties of entering a higher school of learning, of finding employment, of finding a wife, and of making a living.

RECENT FIGURE

But let us examine a few more sets of figures on this qustion. The Home Office's statistics reveal that the age of "law students" has definitely passed. There was a time when graduates of the law college were looked upon as the most enviable group. This was up to about 1923 or 1924. An L.I.B. could practice law; he could enter the government service, diplomatic or otherwise; he could enter a bank or a business firm; he could become a teacher, if there was no other opening. But not so now.

Of those who were able to find jobs immediately after graduation this last spring (1929), the graduates of engineering colleges or technical schools were the largest proportionally, speaking. Taking 100% as the total graduated in each branch, we have the following for the different colleges:

	Percent
Engineering	76
Normal schools or colleges.	70.9
Pharmacy	70.5
Medicine	70.0
Agriculture	58.6
Technology	58.5
Law lit., econ.	38.1
Women's colleges	31.0

Last year, the figures were:

	Percent
Teaching (normal)	86
Engineering, sciences	73
Medicine, pharm., dent	69
Technology	53
Law, lit., econ.	46
Women's colleges	9

WOMEN GRADUATES INCREASE

It should be noted that the percentage of women's college graduates has jumped from 9 percent in 1923 to 31 percent this year. Government offices, banks, and business establishments are coming to see the wisdom of using more women than men, for most of the routine work in an office can be done just as efficiently, if not more, by women as by men, and at less pay. And the presence of pretty lively young women makes the atmosphere of an otherwise gloomy office bright and cheerful!

Classified according to places or occupations, into which this year's successful college graduate applicants have been taken in, we have the following percentages:

	Percent
Business firms	32.7
Schools	22.2
Government offices	19.4
Hospitals	10.7
Small stores, factories	5.7
Newspaper and magazine offices	1.3
Others	3.2

AMOUNT OF PAY

And how much are these young men and women getting now? The official figures show the following: (salary per month, for start)

	highst	lowest
Law graduates		
government coll	¥133	¥60
private coll	85	33
Economics graduates		
government coll	120	38
private coll	75	45
Literature graduates		
government coll	135	62
private col	120	35
Engineering graduates		
government coll	130	80
private coll	84	67
Science graduates		
government coll	100	85
private coll	—	—
Agriculture graduates		
government coll	100	70
private coll	75	70
Medicine graduates		
government coll	200	50
private coll	—	—

Again, if we are to compare the salaries of college and univrsity graduates with those of graduates of the lower schools, we have:

	highest	lowest
University grads:		
Banks	¥ 85	¥55
B. firms	100	45
Senmon gakko (jr. coll.) grads:		
Banks	75	45
B. firms	100	30
Middle-grade school grads:		
Banks	40	25
B. firms	65	22

CAUSES OF JOBLESSNESS

Observers of social conditions and students of sociology believe that the increase of the intellectual jobless in this country can be attributed to the following causes:

1. Lack of employment for the ever-increasing intellectuals.

2. Mistaken popular esteem for liberal arts courses.

3. Rapid increase of schools and colleges specializing in law and economics only.

4. Concentration of intellectuals in the cities.

It is interesting to observe that, whereas the number of college and university men who are fortunate enough to secure jobs soon after finishing their studies is decreasing each year, that of the middle-grade schools graduates (commercial, agricultural, tech. or middle sschools) has remained almost constant for the last seven years or so, being about 38 per cent. Of course, many of the graduates of the secondary schools enter higher schools.

Imura Gets Post As New Athletic Manager of Club

Special To the Japanese American News

ALAMEDA, Jan. 24—The appointment of departmental chairmen of the local Japanese Student Club was announced at the last business meeting held here recently. The list follows:

Intellectual	Hajime Kondo
Recreation	James Maruyama
Ath. Mgr.	Haruo Imura
Yell leader	Stanley Tsuchiya

DEVOTIONAL IN BERKELEY

Fellowship Fetes New U. C. Students at Stiles Hall

Special To the Japanese American News

BERKELEY, Jan. 25—The Berkeley Fellowship will hold a devotional meeting from 7:45 p. m. Sunday at the United Church, 2119 Channing Way.

Dr. Stanley Armstrong Hunter, popular Berkeley religious education leader is speaker.

A freshman mixer was held by the organization on Friday night at Stiles Hall. Some fifty members and freshmen were present.

Miss Rose Naka presided over the first part of the meeting, and Kay Miyagawa led in the social program, which was featured by several vocal selections by Norman Kobayashi.

Dr. Alsberg Will Deliver Lecture at YW on Food Problem

Dr. Carl Alsberg, Stanford professor and an exponent of the Malthusian theory of population, will speak on food and population problem of the Pacific basin, at a lecture to be given Monday evening, Jan. 27, at the main Y. W. C. A. building, 620 Sutter street.

The lecture starts at 8 p. m., and there will be general discussion from 9 o'clock. Mrs. MacLaughlin, of the local branch of the Institute of Pacific Relations, will preside.

The present lecture is the second of a series given by the Y. W. C. A. for the purpose of enlightening the public on the situation in the Far East. Japanese who desire to attend the lecture may get information from the local Japanese center.

Professor Alsberg was sent to Kyoto to explain the relation of food production and population before the Institute of Pacific Relations gathering. He will speak on "What Solutions Are Offered to Meet the Surplus Population Problem."

JUNIOR AND SENIOR CLUB

BIRTHDAY—Kazuo Kato

You will want to welcome a new member who joined the WEEKLY. She is Jane Matsue Nishiyama, age 9, birthday February 11, grade 5, address P. O. Box 168, Coyote, California.

—Junior—

Toshi Yano, our friendly member from 2456 Grant Avenue, Ogden, Utah, wished us all a happy new year, and sent us these:

City Boy (looking at his first windmill): Say, Uncle Tom, that's some electric fan you have out there cooling the cows.

—Junior—

1. Who are the most wicked people in the world, and why?

2. When is a baby not a baby?

Answers: 1. Pen-makers. Because they make people steel (steal) pens and tell them they do write (right). 2. When it is a little cross.

Henry Mizuki, of Route 1, Box 274, Sanger, California, wrote us a note on a jolly paper with a picture on it of "Skeezix" (a funny dog) and "Pal" (a curious looking little boy). We made the corrections, Henry, and thank you. Evidently your box number has changed since you joined too. This one is correct, isn't it?

—Junior—

Please, members, let's keep up the good custom of telling where we got our jokes. It is a better way for many reasons. Hereafter jokes without the place from which they came will be printed in light type, and those that tell where they came from in dark type. This will help you to remember until the habit is firmly fixed. We want to do things in the very best way possible.

Laura Kamon, of Box 109, Guadalupe, California, has made some very interesting friends through the Club. She asks for more letters from members 12 to 16 years old. She is 14. Would you not like to be transferred to the Senior Section Laura? We only transfer members who ask us to do so.

We have your birthday correctly Laura, on your card.

—Junior—

Here is another joke that Laura sent us:

John: "I heard Bill was kickd off the squad."

Jack: "How so?"

John: "He was told to tackle the dummy and he tackled the coach."

And this:

She: "You raised your hat to that girl who passed. You don't know her, do you?"

He: "No, but my brother does and this is his hat."

L. A. JAPANESE TO RELEASE 1ST TALKIE

Miss Washizu Shines In Chief Female Role in Play

LOS ANGELES, Jan. 25—"The Strength to Turn the Globe," a sound movie produced by Japanese with an exclusively Japanese cast, will be released in the middle of February for distribution on the Pacific Coast and in Japan, it was announced here by the producers.

The present production will be followed by other Japanese talkies. Jakyu Matsumoto, director and leading player, leads a cast of thirty-five Japanese in the February release.

Miss Ruth Washizu, a local girl, appears in the chief feminine role. Noboru Okawa also takes an important part.

"The Strength to Turn the Globe," a 7000-foot film, will be shown in March at the Korakuza Theater in Tokyo.

150 GUESTS AT BANQUET

Sac'to Y Is Scene Of Welcome for Cleric, Lay Delegates

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, Jan. 24—A stately dinner and entertainment honored the out-of-town lay delegates and ministers who are attending the seventh annual conference of the Northern California Church Federation, now in session, at a banquet held Thursday evening at the Y. M. C. A. on Fifth and J streets.

Immediately after the banquet, nearly 150 persons who attended the affair, participated in an open and informal discussion on the future of the church and the second generation. A lively expression of opinions insured. The Rev. S. Kowta led the dicussion.

The guests at the dinner were entertained by many second generation artists. Miss Alice Mayeda rendered a piano selection, while Jack Kawamura of Walnut Grove and Miss Ei Yoshinaga of this city rendered vocal solos. The boy soloist was accompanied at the piano by Mrs. Swift, and Miss Yoshinaga by Miss Keiko Sato.

Former S. F. Boy To Open Office as Landscape Expert

Special To the Japanese American News

HONOLULU, Jan. 23—The distinction of being the first local-born landscape gardener of Japanese ancestry goes to Edward Buyama, who returned to Honolulu in December, following an absence of nine years from the Islands during which time he studied in the schools on the mainland.

As a lad, he attended Kaiulani school, and later he was a student at McKinley High School for one year, before leaving for the mainland in 1920.

He received his high school education at the Milwaukee high school of Milwaukee, Wis., and was graduated from Milton College of Milton, Wis., in 1928.

Following his graduation from college, Buyama spent one whole year at the Golden Gate Park in San Francisco, where he studied under Miss Alice Eastwood, who is botanist of the California Academy of Science.

Buyama is planning to start a nursery shortly, and then open his office for work in landscape gardening.

Problems of Auxiliary Ships Absorb Attention of Anglo-Japanese Experts At Private Conversations in London

Special To the Japanese American News

LONDON, Jan. 25—Problems of auxiliary ships were the focal point today at the Anglo-Japanese experts' conversations.

Although differences of opinions between the 2 delegations prevailed, the atmosphere was of the most friendly sort indicating that mutual accord will eventually be realized. These discussions are headed for the Japanese by Commander Kamesaburo Nakamura and Commander Teijiro Toyota. They are accompanied by Counsellor Hiroshi Saito.

One Boy, Five Girls Will Graduate from Sac'to Senior High

SACRAMENTO, Jan. 24—The local senior high school will graduate one boy and five girl Japanese students at the commencement ceremoney to be held on Jan. 30, Thursday, at the Memorial auditorium.

The Japanese graduates are Misses Elsie Higashi, Mario Ishida, Hatsuye Kumagai, Yoshiko Murasoka and Ayako Masubara, and Harry Tanaka.

TALKIES FOR VOTE DRIVE

Premier's Speech Recorded for Use In Next Election

TOKYO, Jan. 25—Science and Japanese ingenuity will play an important role in the forthcoming general election when the Minseito candidates launch their forthcoming campaign with talking pictures that outline the Government's policies.

Three Cabinet members yesterday recorded their election speeches in talking films at the Nagacho official mansion of the Premier.

Prime Minister Y. Hamaguchi's speech, which is usually composed by either his private secretary Yadanji Nakashima or Cabinet Secretary Fujiya Suzuki, was prepared by the Japanese statesman himself. His speech is characterized by vigor and clarity, and it advocates his determination to develop a government, of strength honesty, and openness.

USED IN LAST ELECTION

Junnosuke Inouye, Minister of Finance, and Kenzo Adachi, Minister of Home Affairs, also recorded their speeches. These films will be distributed among the various Minseito candidates throughout the nation as an aid to their campaign.

Talking pictures were employed in the last election that resulted in the victory of the late ex-Premier Gen. Tanaka. The present election, however will be the first in which talkies will be so extensively used.

The Premier will personally open the campaign with speeches in the six leading cities, including Tokyo, Osaka, Kyoto, Nagoya, Yokohama, and Kobe. They will be delivered from the first of next month.

KOHASHI IN RACE

Ichita Kohashi, former Minister of Education, today gave instructions to his political supporters in his native prefecture of Kumamoto to prepare for his entrance in the contest for a seat in the Imperial Diet Kohashi's action followed immediately after his receiving an informal notification from the procurator's office here that he would not be prosecuted on the charges lodged against him that he had taken part in a railway bribe scandal while he was a member of the Cabinet.

Kohashi's release is believed to be due largely to the favorable testimony of Takejiro Tokonami, his political foe, during the investigations. Tokonami's testimony is also largely responsible to the decision of the prosecution to refrain from indicting Commerce Minister Tawara.

MARXIST SCHOLAR

Dr. Taizo Kushida, one of the two outstanding Marxist scholars of this city, will direct the election campaign for Ikuo Oyama, adviser of the Farmer-Labor party and candidate for election to the Diet from the fifth precinct of Tokyo.

Dr. Kushida, is a former professor of the Tokyo Imperial University, from which institution he resigned because of hostility to his communistic convictions. He is at present associated withe Ohara foundation for social science research in Osaka.

The other famous Marxist scholar in Japan is Dr. Hajime Kawakami, who is a candidate for the Diet from the first precinct in Kyoto. He is also associated with the Ohara foundation.

Chozaburo Mizutani, a former student of Dr. Kawakami, will run against him in the same precinct. Mizutani offered to give up his precinct to Kawakami out of deference to his former teacher, but the latter refused the friendly gesture.

TOGASAKI IS NEW LEADER

Business Man Elected President of U. C. Alumni Society

George Kiyoshi Togasaki, manager of the Mutual Supply Company, was elected president of the U. C. Japanese Alumni Association at an annual meeting held at Sho Wa Low Friday night.

Henry Takahashi was chosen vice president, and Roy Y. Takagi, secretary. George Kuniyoshi was selected corresponding secretary and Yoneo Bepp treasurer.

The annual alumni oratorical contest will be held in the spring this year, and invitations will be sent out in a near future, it was announced by Saburo Kido, chairman. The contest will probably be held in the first part of April.

The amount of the alumni scholarship fund has reached $560.

FORECASTING 1930

BY GLENN FRANK

I am enormously interested each year by the literature of forecast that pours from the presses attempting to predict in January the trends of business and affairs generally for the twelve months ahead.

This year, as in other years, my desk has been piled high with such forcasts.

Many of these forecasts come from sources that have a very special interest in bringing this or that factor into the picture as a highlight.

Many of these forecasts are obviously speculative in a markedly academic sense.

It is important to discard those forecasts that are made by men or organizations dominated either by a vested interest or a vested idea.

Of the pile on my desk, one forecast stands clearly out from the rest for its comprehensiveness, its clarity, and its freedom from special bias—the forecast made in the issue of The Business Week for January 1.

Today I want to present the briefest possible summary of the conclusions of this forecast, which falls into a statement of six things 1930 will be and six thing 1930 will not be; tomorrow I should like to summarize the things this forecast suggest we know, and the day after the things this forecast suggests we do not know as a basis for anticipating the trend of affairs during 1930.

1930, says The Business Week, will be:

First, a better year than 1927.
Second, about as good as 1928.
Third, a less automotive year.
Fourth, a larger building year.
Fifth, a better years for bond salesmen.
Sixth, a year of less swagger and more sweat in business.

1930, says Th Business Week, will not be:

First, as good as 1929.
Second, as bad as 1924.
Third, a year of cheap money.
Fourth, a year of record foreign trade.
Fifth, a bull market year.
Sitxh, an easy year.

Here are twelve guesses that will bear a deal of pondering by all of us.

Copyright, McClure Newspaper Syn.

INTER-RACE IMPROGOLIO POINTED OUT

Secretary of War and P. I. Commissioners Send Inquiries

By the United Press

Possibilities of international Imbrogolio over the race riots between whitemen and Filipinos in the Watsonville and San Jose districts were disclosed here today.

Governor C. C. Young declared that he was in receipt of telegrams from secretary of war Patrick J. Hurley and Pedro Guevara and Camilo Osias, resident Phillipine commissioners in Washington, asking information regarding the rioting.

One Filipino, Fermin Tobera, is dead, shot through the heart and a white youth, Alfred Johnson, 22, is in critical condition in a San Jose hospital with knife wounds in his back.

Tobera was found slain Thursday morning and Johnston was stabbed that same night. Several Filipinos have been arrested for carrying concealed weapons and seven white men fac charges of rioting.

Word from Watsonville today revealed that Edsel Frey, 23, had admitted to police chief James Graves that he was a member of the party which attacked the bunkhouse where Tobera was found dead.

Charges of Filipino leaders in the Pajaro Valley that Watsonville police officials knew of the impending riots two weeks ago were vigorously denied today.

Reports that state troops might be sent to the scene were denied by Governor Young.

TROOPS ARE READY

Indications today were that Secretary of War Hurley might order Federal troops to the scene if any new outbursts are reported. Troops now stationed at Monterey presidio are said to be in readiness to assume charge if their aid is requested.

Governor Young, said, "I am sure the local authorities of Watsonville, Salinas and San Jose can handle the situation with their assistants, American Legionaires, firemen and Spanish war veterans."

The Locke-Paddon group, owners and operators of the North Monterey Filipino club where white girls were kept as entertainers, and officials of Santa Cruz and Monterey counties were at swords points today. Paddon has refused to close the club thereby defying district attorney Albert E. Warth of Monterey county and Sheriff Nick P. Sinnott of Santa Cruz county.

Lodi Society Will Celebrate Its 10th Birthday in Spring

Special To the Japanese American News

LODI, Jan. 24—The members of the Lodi Young Men's Association will hold a celebration in spring of this year to mark the tenth anniversary of the founding of the club, it was decided at a recent meeting of the society.

Other decisions include:

1. The club will give more attention to literary and social works this year.

2. The club will publish a magazine.

At the election the following officers were elected:

President	Taro Masuda
Vice pres.	Norman Ouye
Secretaries	T. Nagaoka, Sam Funamura
Treasurer	Isamu Sugimoto
Auditors	Taichiro Hori and James Morishita
Social chair.	S. Namba
Assistant	Shig Kishida
Literary chair	Geo. Taketa
Assistant	H. Sasaki
Ath. mgr.	Noboru Matsumoto
Assistant	Matsuo Okagaki

The six members on the council are H. Makishima, S. Matsumura, S. Tokunaga, M. Sogi, M. Tsusaki, E. Yamate.

At the conclusion of the meeting, the members trooped to the New Shanghai for a delicious Shinese dinner.

PENNY BATHS POPULAR

LONDON, Jan. 25—(UP)—Swimming at one penny, or two cents, a swim was so popular at Camber well public baths that 531,000 persons invested one peny each during six months.